



早くからの準備が未来の自分を助ける 私が学んだ「準備」の大切さ

山下 小春(関目教室)

はじめまして! 関目教室で個別クラスと英検対策講座を担当しています、山下小春です。私は中学生時代に関目教室に通い、高津高校に進学後、開智予備校でもお世話になりました。現在は関西学院大学に在学しています。

今回私は中学生時代を振り返り、その時に学んだ「準備の大切さ」についてお伝えしたいと思います。中学入学前、母の勧めで英語の先取り学習を始めました。その当時は、AからZを書くだけでも一苦勞で、英語の勉強を始めると脳が拒絶して睡魔に襲われるほどでした。当時は理解できないと

ころも多く、やる意味があるのかと疑問に思っていました。母に「全部理解しようとしなくていいからとにかく書け。いつか分かる時がくる。」と言われ、その言葉を信じてやりました。その結果、中学校に入る時には英語への苦手意識がなくなり、授業でも内容がスラスラと頭に入ってくるようになりました。そして私は英語が得意科目になり、先取り学習の大切さを身に染みて感じました。

また、私は、中学一年生の時に高校の説明会に行きました。そこで高津高校に出会い、直感で絶対ここに入りたい! と思い、志望校が決まりました。その後合格に必要な内申点を調べ、それを取るためにすべての教科でオール5(定期テストで450点以上)を取ることが必要でした。そのため

に、定期テスト対策は3週間前から取り組むことにしました。2週間前にはワークを終わらせて、最低3周どの教科も解きなおすことを徹底しました。その結果、合格に必要な内申点を取ることができ、受験に対しての不安が軽減されました。内申点を取るとは、進学先の選択肢を広げ、3年生になってから焦らず受験勉強ができるので、本当に重要です。早い段階から準備することは、未来の自分を助けることに繋がります。楽しいことがたくさんある学生時代に勉強するのは辛いことですが、このつらい経験を乗り越えた先に忘れられない喜びが待っているのだから、それを信じて日々一緒に頑張りましょう!



ルイーダの ちょっとイイ話

TEACHER'S VOICE

ルイーダ(かいち学童)

言葉ではなく、気持ちが大切

かいち学童に携わり3年目を迎えました。英語の先生として開智に入ったことがきっかけで、今は学童の先生になりました。日本語を学ぶために留学で来られる人がいますし、日本語学校に通って日本語ができる人もいます。しかし、私は日本で1年間のボランティア生活をしながら日本語を勉強したおかげで、通常ではあまり使わないような言葉を毎日のように使い、日本語を学びました。日本語を話せる外国人だから「日本語が上手」といつも言われて、自分も日本語ができるのだと思い始めました。かいち学童が始まった頃は、1年生の子供達との日常会話レベルの日本語すらわかりませんでした。今も当時の気持ちを考えると不安を思い出します。時間が経つにつれて少しずつ分かるようになりましたが、保護者様へお話ししなければなりません。普段、外国人の先生がフィードバックはしますが、学童の責任者ですから「フィードバックをしてください」と言われまして。大変だと思いつつながら、学童の先生達の話しか態度、接し方を学び始めました。それから保護者対応もでき、学童の説明会も始めました。学童の説明をするときに、サービスについて上手く伝えたいと思うことが多いです。しかし、私ができる日本語は限られています。こちら側から説明する時はまだいいのですが、聞かれたらどうしようという

不安感もありました。

学童の先生達の仕事は簡単ではありません。お迎えも行きますし、学童に着いたら色々チェックしないといけないし、習い事の送り迎えとフィードバックを聞くのもそうだし、子供達の安全性を考えながら学童の中で子供達と遊ぶのも仕事です。

私以外皆、日本人ですが学童には立派な先生達がいっぱい。一人ひとりが違う家庭、違う環境、違う育ち方、それぞれの考え方を持っています。難しい問題を毎日解くために、常にコミュニケーションが必要です。学童の日々を過ごしながら言葉で説明できない時があります。目を合わせながら動いたり、からだの動きを見ながら反応したり、言われていることが理解できなかったりしますがそれでも動きます。今でも、私の言っていることが伝わりにくい場面がたくさんありますが、先生達は私が言っていることより私の考え方を理解してくれ、動いてくれています。

私は日本語の勉強を頑張っても、純日本人に比べると、当然色々な面で至りません。私は現在、帰化の申請をしています。半年後ぐらいに国籍は日



本になります。見た目、言葉、全ては日本人になれませんが、周りの素敵な方々に囲まれているのは事実であり、この素敵な国の人になれたらと思います。

私は、言葉ではなく、気持ちが大切だと考えています。

学童の仕事も、決して一人で出来る仕事ではありません。しかし、皆がそれぞれの考え方や気持ちを合わせれば合わせるほどに心も通じあい仲良くなれるでしょう。

こんなハードな仕事をしているのに学童の先生達、一人ひとりが笑顔で明るく何でもやってくれる姿を見ると、毎日恵まれた環境だと思い、感謝の気持ちが心一杯に溢れます。先生達が一生懸命に子供達と学び、遊んでくれるのを見ると、本当に素敵だなと思います。学童のために、そして子供達のために力になってくれる先生達が周りにいてくれること、そしてそんな先生達と心を合わせた結果、かいち学童は存在し、皆にとって素敵な場所になっているのだと確信しています。

生徒と保護者と先生の共有ニュースレター



【本部】
城東区今福西2-1-8モデラートWASHIMI 201
TEL.06-6939-0008

【今福教室】
城東区今福西 2-9-20
TEL.06-6934-4662

【関目教室】
城東区関目 4-6-17-2F・3F
TEL.06-6934-8117

【古市教室】
城東区古市 3-21-8
TEL.06-6931-0467

【カイチ予備校】
城東区今福西 1-10-17
TEL.06-6935-2220

【万緑会】
天王寺区上本町 6-9-10-3F
TEL.06-6772-5011

【カイチコベ】
城東区今福西 3-4-9
TEL.06-6180-6565



高木 秀章(塾長)

受験生は、そろそろ夏期講習の疲れが出る頃・・・ もう一度、なぜ、夏頑張るのかについて考えよう!

いよいよ8月に入り夏期講習も佳境に入ってきました。8月3日(土)には中学3年生は進研模試の予行練習であるプレ模試が実施されましたが、結果はどうでしたか?思ったよりも良かった人もいれば、頑張っているのに伸びていないと危機感を持った人も多いと思います。

実は指導している先生達も同じで、毎年プレ模試の結果をドキドキしながら見て、後半戦の指導に活かすのが常です。そうやってプレ模試で悪かった生徒やクラスが本番で成績を伸ばしていきます。講習会も中盤に入り、8月11日～13日にはカイチ初の夏期合宿も控えています。

中には、クラブの引退がずれ込み、塾の補習や課題、学校の夏休みの宿題も重なってしまい、何とかこなすのに必死で、受験における夏休みの大切さを忘れてしまっている人もいるかもしれません。

今回は、もう一度なぜ夏が大切なのかについて2つのポイントに絞ってお伝えしたいと思います。

1つ目のポイントは、夏を逃すと受験勉強をするまとまった時間が取れなくなることです。

確かに私立受験までは後、残り6カ月。まだ時間があると考えている人もいるかも知れませんが、実際には夏休みを含む9月迄に受験勉強を終了しなければ志望校合格どころか、志望校の受験すらできない事態になります。

その理由を下記で説明します。

右の2学期以降のテストスケジュールを見てください。英検を除いて9月～11月の3カ月間に計10回のテストが集中していることがわかります。

これらのテスト結果が、受験校決定に使われるデータとなりますが、特にこれらの中で重要視されるテストが、10・11月の「実力テスト」と「五ツ木模試」です。実力テストは、中学校の私立訪問のデータとして志望校を受験できるかどうかの判断基準として使われ、塾では五ツ木模試の結果を同様に私立・公立受験校の判断基準として使います。

合否を決定する受験は2月・3月ですが、受験校を決定するテストは、10月・11月にある。ここが大きなポイントです。

つまり受験までは7カ月あるが、志望校受験を決定するテストまでに、まとめて勉強できる時間は8・9月の2カ月しかないということです。

更に、文理志望の人達にとって公立入試の英語で80%の得点が確約される英検2級取得は内申点や実力テストの偏差値と並び、必須条件になりつつあります。これも10月・11月のテストで合格しておきたいところです。ここでダメなら次回英検は1・2月。ここで受験し合格する生徒もいますが、この時期は学年末テスト、私立入試と重なりテスト日程的にも学習時間確保の面においてもタイトになります。

とにかく、10月からは結果が求められるテストに追われまくる。

使い古された言葉ですが「夏が受験の天王山」といわれる所以はここにあります。少し気が緩んできたなと思う人は、もう一度、受験全体から見た今について考えてみましょう。夏は二度と戻ってきません。今ここを頑張るかどうかで、秋からのテスト結果に大きな違いが出てきます。

そして2つ目の注意点は、志望校合格という目標を見失わずに勉強すること

例えば、夏期講習に出されるやり切り課題。志望校合格を目標に努力する人は、常に「ここが模擬試験に出たら、入試で出題されたら・・・」と意識しているので、自ずと不理解箇所や暗記があやふやな箇所を潰す、実力が積み上がる勉強をします。一方で「やり切り課題が進まない」と先生に叱られるから・・・。」と先生に叱られないことが勉強の目的になっている人は、とりえず期日に提出すれば良いという気持ちが優先し、肝心の内容理解や暗記の徹底が疎かになります。場合によっては、答えを写して提出する人もいるかもしれません。

将来に繋がる志望校合格を見据えて努力するのか、目先に囚われ勉強するのか。どちらの心構えを選択するかで結果が大きく違うのは当然です。

受験は人生において、自分の努力で自分の人生を選択できる最大のチャンスだと私は考えています。今の君達一人一人が、自分と誠実に向き合い努力を重ねることで、君達の人生は確実に明るいものになっていきます。

どうか自分から逃げないで努力を続けてください。

若くて柔軟なあなた達は可能性の塊です。志望校までの偏差値が遠くても、本気で取り組みれば必ずその差を埋めることはできます。先生達はそのために指導しています。

来年の春には、きっと「あの夏はがんばったな」と良い思い出になります。先生達も精一杯サポートします。みんなで一丸となって頑張りましょう。

カイチからの お知らせ

- 学習部は8月24日(土)迄が夏期講習期間となり、通常授業と指導曜日・時間が異なります。詳しくは夏期講習のお知らせに記載しております。
- 中3夏期合宿を8月11日(日)～8月13日(火)で実施します。
- 8月13日(火)～8月17日(土)は休講日とさせていただきます。
- 8月24日(土)は各教室でビンゴ大会を実施します。みなさん夏の思い出に、素敵な賞品をゲットしてください。

Focus



CLASSROOM REPORT 教室レポート

今福教室、盛り上がっていますよ!

岸田 圭滋 (今福教室)

新年度が始まり、5か月が過ぎようとしています。今年もうだるような暑い日が続いていますが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。4・5月は晴れの日は愛しくなるくらい雨の日が続きましたね。今日は晴れそうかな、と思っているにもかかわらず雨が降ったりしました。そんな中、今福教室はさらなる元気さが増して頑張っています。今回は、今福教室の内情を説明することに加えて、私が今福教室の中でどう関わっているかを詳しく書いていきます。長文になりますが、ぜひ最後までお付き合いください。

〈遠足〉
2020年度～23年度まで4年間休止していたイベントが今年、満を持して復活しました。私が入社したのが2019年11月ですので、私は初めてのイベントでした。1か月前から塾長を始め、さまざまな先生達とミーティングを重ね、日に日に増していく重圧と責任感で押し潰されそうになる毎日でした。

予報通り、朝からはあいにくの雨。バスの中では、勢いを増す雨に呆れるばかり。そんな天候とは裏腹に参加した今福教室の生徒達は元気一杯!このエネルギーがあれば、雨雲も追い払えるのではと思いました。バスの中では、なぜぞぞ大会で盛り上がりました。DAISOで購入した早押しボタンも大活躍でした(笑)。琵琶湖博物館と京都鉄道博物館に行きました。しっかりと時間を守り、ルールに従いながら行動していました。道に迷っている生徒の手を優しく握り、一緒に誘導している上級生の姿を見ると、ほっこりとした気持ちになりました。帰宅時の集合場所であった中今福公園では、たくさんの保護者の方々がお迎えにいらっやっていました。荒天の中にもかかわらず、本当にありがとうございました。拡声器などで保護者の方々へ感謝の気持ちと無事帰宅した報告を述べている際、私に傘を差しだしてくださった保護者の方には、本当に泣きそうになりました。今でもいい思い出に残っています。教室長として、またひとつ成長できた気がしました。



▲鮫江中学校の近くに整列!
▲いろいろな展示物に大興奮!
〈定期試験対策(3時間自習・9時間自習)〉



▲この自転車の量、すごい!

4月下旬から始まった1学期中間試験の対策授業。中1生にとっては、初めてのイベント。緊張しながらもしっかりと先生達の言うことを守って、各自取り組んでいました。スケジュールシート、一問一答問題集、作問依頼カード、様々なツールを使いこなすのにも慣れてくる生徒も増えてきました。一部の中学校が5月末に中間試験があった関係で、すぐに1学期期末試験対策授業が始まりました。2か月余り、勉強漬けの毎日になってしまいました。さらに、クラブ活動が本格化した、いろいろと神経を使う日が増えました。

「●●さん、今日疲れているな。」と感じると、駆け寄って、一声をかけて、励ます。「△△くん、最近授業中の様子がおかしい、元気がないな。」と感じると、駆け寄って、相談して、悩みを聞く。到底私一人ではカバーできませんので、他の先生達にも協力ををお願いします。そんな情報を共有する時間が「終礼」で

す。最終居残りが22:20で、掃除終了が22:35～22:40。そのあと5分ほどで終礼をします。今後のスケジュール確認や、授業中に話したことの共有、今福教室のルールの徹底など、内容は日によって変わります。教室長が司会となって行う時間は、今となっては貴重です。毎日付けている手帳にも、先生達からの意見や提案を書き記しています。

ルーティンワークになるまでは、最低3か月はかかる、塾長は私に伝えてくださいました。本当にその通りで驚いています。自分の今までの行動を反省し、今後の行動に活かす。自分なりに行動に工夫してみ、失敗したらやり直す。そんな切磋琢磨、研鑽を繰り返しながら頑張っています。



▲第3教室がオープンしました!
▲9時間自習のお弁当です!

〈英検対策講座〉

5/25に、第1回の1次試験を今福教室で開催しました。今年から関目教室と高殿教室も加わり、3教室合同で実施しています。そんな1次試験の日程に合わせて、年間3チーム(第1回は6回、第2回と第3回は8回開講します。)の英検対策講座が実施されます。今年の中1は40人を超える大所帯です。それにもまして、英検への意識が年々高まっていることが伺えます。中1の4月の時点で4級・3級を取得している者も少なくありません。もちろん5級から始める生徒も多く存在します。中2生・中3生もさらに高みを目指して、たくさんの方が級の取得に挑戦しています。

そんな中、今福教室の生徒も多数が第1回の英検に挑戦しました。惜しくも不合格になってしまった生徒には、ひとつこと加えて成績表を返却します。次こそ頑張って取得しよう!さて、1次試験を無事通過した生徒は、2次試験が待ち構えています。これが、なかなか大変。そこで強力な先生にお願いします。そう、そら先生です。眼鏡の奥には厳しさと優しさを併せ持つ、私は英語の指導に全幅の信頼を寄せています。2次試験対策を、そら先生の空き時間を利用して行いました。マンツーマンや集団形式など形は様々ですが、的確なアドバイスの元、参加した生徒達が満足気な顔で教室から出てきます。その甲斐あって、多数の合格者が出ました。合格したみなさん、本当に頑張りました。おめでとうございました!

英検対策講座は中1と中2標準が火曜日、中2特進と中3が水曜日に開催します。日程は別途案内済みです。第2タームの1回目の授業は7/16と7/17に行っただけです。2回目の授業が8/27と8/28です。途中からの参加もOKですので、興味がある人は、お気軽にお尋ねください。一緒に級の取得を目指しましょう。

〈中3の熱い夏〉

7/22から始まった中3の夏期講習。この記事を書いているのは7/27ですので、6回の授業が終わったことになりました。もちろんクラブを引退していない生徒は遅刻や欠席をします。毎日70分授業が3つあるわけですので、授業が1つでも受けられないと差が出てしまいます。そこで、今福教室では以下の取り組みをしています。

①授業内容と宿題の掲示

テキストの何ページから何ページまで進んだか、どんなプリントを配布したか、宿題は何ページから何ページかを、毎日担当の先生方に書いてもらいます。

できる限り空いている時間を、中3の自習室として開放します。もちろん監督の先生は常にいます。その自習室に参加する前に、この掲示板を見て中3生はメモを取り、自習に参加します。



▲今年から始めた中1と中2の掲示!
▲去年から取り組んでいる中3の掲示!

②配布物を入れる専用の棚

配布したプリントは日ごとに分けられた棚に入れていますので、各自取って課題を進めていきます。【自分で考えて行動できる人になってほしい!】という思いを元に、自動化できるシステムを取り入れています。このシステムは去年の中3で実証済みで、ぜひ今年もしてみよう!という思い、今年も行っていきます。さらに、今年中は中1と中2でも始めています。

まだまだ始まったばかりの夏期講習です。小4～中2も頑張っています。たくさんの方の生徒がたくさんの実りのある有意義な夏になるためには、努力が何より大切です。お子様のごことで不安なことがございましたら、お気軽にご相談ください。wagacoでも随時承っておりますので、ぜひご利用ください。

〈最後に〉

今年もたくさんの方が夏期講習へ参加していただきました。ご紹介していただいた方並びに保護者の皆様には、この場をお借りして感謝の言葉をお伝えします。本当にありがとうございました。一人でも多くの方にカイチの良さが伝わるように努力してまいります。

在塾生の成績を上げることが第一義です。常にいい授業をすることを目標に、我々も日々研鑽中です。至らぬことがございましたら、ご指摘いただければ幸いです。今後には活かしますので、何卒宜しくお願いいたします。これからも暑い日が続きますが、お体を大切に過ごしてください。



▲トイレがきれいになりました!
▲2つともウォシュレットです!

Education



KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育

フリーレッスン⇒サマーレッスン開催中 トーキングキッズは夏が第二の始め時

マナロ 恭子 (関目教室)

夏真っ盛りですね～。毎日汗だくに顔を真っ赤にして元気にやってくる子供達を見ると、暑さにやられて元気を失っている年配の私達講師も負けてられないと元気を取り戻します!(^^)!

夏は毎年そろばんもバスケもトーキングキッズも約1か月の無料講座があります。学校生活にも慣れてきて何か始めるには良い季節ですから、何が自分には合っているか見極めるにはとても良いチャンスですね。今回はその中で今福教室のトーキングキッズの様子をご紹介します。

今福教室では16人もの生徒がフリーレッスンに参加してくれました。当然皆さん、めちゃめちゃ緊張して教室に入ってきてます。他の教室でもその様子は同じだと思いますが、トーキングキッズの生徒達は元気いっぱい声を出すので、初めて来られる生徒や保護者の方はよく倒れられてしまうようです。「うちの子ついていけるかな」とご心配される保護者の方は多いですが、3回くらいレッスンに参加されると引込み思案な子でも結構声が出るようになるんですよ。子供達のパワーってすごいですよね。

今年から始まった新カリキュラムでは、「ピギナークラス～英検4級クラス」は半年でカリキュラムを一回りし、夏からまた新たにLesson1からもう一回りします。春から学習を始めた生徒は2周目を通して復習ができ理解度が深まりますし、8月までに学習を始めた生徒も、全てのカリキュラムを制覇できます。高学年なら基準を満たせば半年で次のクラスにステップアップも可能です。クラブや定期テストで忙しくなる中学生になる前に小学生の内に英検を取得して欲しいという中学学習部の先生達の意向もあり、小学学習部に所属している生徒ならトーキングキッズのお月謝が半額になっています。英検も目指せて、外国人講師による会話レッスンもあり、お月謝半額。他にこのような英語教室ありますか??

他の英語教室とは違うトーキングキッズを選ぶべき理由は、特にピギナークラスとブレップクラス(英検5級準備クラス)にあります。ぜひご一読ください。

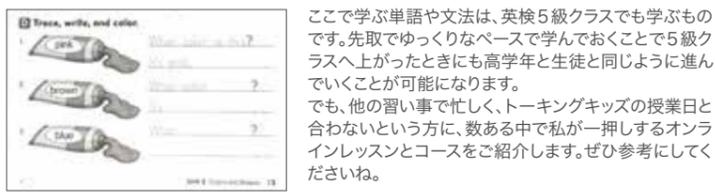
A ピギナークラス (英語初心者向け)

ピギナークラスは外国人講師のレッスン中心で、フォニックスや発話、英語を使ったゲームなどで英語を楽しく使って親しむレッスンですが、トーキングキッズのピギナークラスはそれだけに留まりません。「サイトワード」という英語の本を読むのに必要な単語を絵本を使って習得します。(we, the, like, ride, find など)実際にアメリカの小学校などでも読み書きの初期教材として使われています。アルファベット大文字の練習→大文字テスト→アルファベット小文字の練習→小文字テスト→cat, dogなど3つのアルファベットからなる単語の練習→テスト・・・というふうを書くことにも力を入れています。もちろんゆっくりなペースで。



B ブレップクラス (英検5級準備)

ピギナークラスを終えて、英検5級の勉強を始める前にもう少し単語の習得や英文法の理解を増やしたいところ。低学年でも英検5級の内容が分かるように、ブレップクラスで下積みします。



ここで学ぶ単語や文法は、英検5級クラスでも学ぶものです。先取でゆっくりなペースで学んでおくことで5級クラスへ上がったときにも高学年と生徒と同じように進んでいくことが可能になります。でも、他の習い事で忙しく、トーキングキッズの授業日と合わないという方には、数ある中で私が一押しするオンラインレッスンとコースをご紹介します。ぜひ参考にしてくださいね。



▲I can swim! 体を使って表現を覚える



▲reading用の絵本で単語を読めるように



▲笑顔が飛び交うレッスン



▲アルファベットをきちんと覚える

おすすめオンラインレッスン

Kimini (学研のオンライン英会話)

〈英検〇級合格コース〉
関目教室長の小幡先生やカイチの大学生チューターの先生達もおすすめる「英検〇級をひとつひとつわかりやすく」という教材をもとにしたコースで4技能を総合的に学べます。
〈夏期講習・小学生コース〉
全20回の短期コースで英会話の基礎が学べるコースです。時間のある夏休みにおすすめです。

QQKids (こども専門オンライン英会話)

〈英検で順パス単連携カリキュラム〉
トーキングキッズでも使用している「英検で順パス単」に掲載されている頻出単語とその級に必要な文法を使って自分で英文を作る練習ができます。単語の暗記が苦手な子にお勧めです。
〈Callan for Kids ども向けカリメソッド〉
英語学習者の間では有名な英語習得法カリメソッドのキッズ版。ゲーム感覚で英会話に必要な反射神経と発音・発話のトレーニングで通常の4倍速で英会話が上達します。私はフィリピンでこのカリメソッドに出会ってから英語を話す自身を取り戻しました。

オンライン英会話にはどれを選べばいいか迷うほど様々なコースが用意されており、お安く効率的に英語を学ぶことができるので、週1回のトーキングキッズのレッスンだけでは物足りない人にもお勧めします。またお母さん、お父さんも一緒に別のコースで学ぶこともできるのでよ。この夏は親子で英会話に挑戦してみませんか?